

教科目名 工学倫理 (Engineering Ethics)

学科名・学年 : 機械工学科 5年 (教育プログラム 第2学年 ◎科目)

単位数など : 必修 1単位 (前期1コマ, 授業時間 23.25時間)

担当教員 : 福永圭悟

授業の概要			
<p>近年, 科学技術の基本に関わるような事故事例が数多く報告されている. なかでも関係した科学技術者の倫理性を問われる事例が多々見受けられる.</p> <p>本講義では, こうした技術と倫理に関わるさまざまな問題を Group Discussion と作文を通して考察してゆく. その作業を通じて, 技術者としてのあり方を学習する.</p>			
達成目標と評価方法		大分高専目標 (A2), JABEE 目標 (b)	
<p>(1) 科学技術と人間社会との関わりについて理解を深める. (試験, 課題およびおおよび Group discussion により評価)</p> <p>(2) 技術者としての社会に対するモラルを身につける. (課題および Group discussion により評価)</p> <p>(3) 技術者としての社会に対する責任を自覚する. (課題および Group discussion により評価)</p> <p>(4) あるべき技術者像を培う. (課題および Group discussion により評価)</p>			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	読み手が想像できる文章(ES)	分かりやすい技術文章の書き方を学ぶ.	【理解の度合い】
2	作文: 安藤忠雄氏の仕事力	仕事ができるとは何かを学ぶ.	
3	九州大学和栗名誉教授「工場の寶」	生涯かける仕事を学ぶ. GD(Group Discussion)説明	
4	G.D: 南造船ボルト切断	事故の原因と対策をグループで討議する.	
5	G.D: 奨学金返済	問題点と対策をグループで討議する.	
6	作文: 天才の育て方	目標達成への心構えを学ぶ.	
7	G.D: 回転ドア	事故の原因と対策をグループで討議する.	
8	作文: 子供事故キッズデザイン	事故の原因と対策を考察する.	
9	作文: 患者を生きる	事故の原因と対策を考察する.	
10	作文: 大分高校書道部	事故の原因と対策を考察する.	
11	G.D: 安藤広重とイースター島	事故の原因と対策とグループで討議する.	
12	G.D: 原発ゴミ	事故の原因と対策とグループで討議する.	
13	作文: 働くのは義務	責任のある仕事とは何かを学ぶ.	
14	作文: 原発ゴミと原子力教団	問題点と対策を考察する.	
15	前期期末試験	課題: 私は, このような技術者になりたい 一父または母に捧げる一	【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	本講義では, 事前準備 (新聞, 雑誌等によく目を通しておく, 提示資料の読み込み, 級友との議論等) が必要である. ビデオ等の内容を良く理解し思考することが大切である.		【総合達成度】
教科書	プリント, 資料を使用する.		
参考図書	藤本ら, 「技術者倫理の世界」, 森北出版. 杉本ら, 他.		
自学上の注意	授業中の課題, 配布資料の要点をまとめてノートに整理すること.		
関連科目	倫理, 機械設計法 I, 機械設計法 II, 法学概説, 環境保全工学(専攻科),		
総合評価	総合評価 = 50% (定期試験) + 50% (課題, G.D 評価) とし, 総合評価が 60 点以上を合格とする. 再試験は総合評価が 60 点に満たない学生に実施する. ただし, 課題をすべて提出した学生を対象とする.		
			【総合評価】 点